

# 自主創造

2020年3月18日

第11号

校長 根路銘 敢

## 学校教育目標

- 「生きる力」の育成
- 「頭」を鍛える
- 「心」を鍛える
- 「体」を鍛える

# 皆様のご協力に感謝して

## やり遂げた達成感は一生の宝物！

く感謝申し上げます。

あたたかい日差しに春の訪れを感じる頃となりました。去る3月7日に第41回卒業式が執り行われ、267名が義務教育を終え、それぞれの進路に向け旅立ちました。

本校は、24日の修了式をもって令和元年度の全教育課程を終えます。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、3月4日～15日まで臨時休校となり、急な対応を余儀なくされました。保護者や関係の皆様方のご理解に深

く感謝申し上げます。

さて、生徒達は、学校生活を通して、互いに学び、励まし、切磋琢磨し合う中で大きく成長しました。日々の授業で、「わかった」「できた」を実感したときの喜びと感動、そして、途中何度も困難に直面しつつも、まわりの人に支えられながらやり遂げ、その結果味わえた各行事や部活動での充実感や達成感は、一生の財産、宝物になることでしょう。

ぜひ、ご家庭にお

かれましたは、お子様のこの一年間の頑張りをとおおいに認め、成長を祝ってほしいと思います。子どもは地域の自然や文化、人の愛情で育ちます。「自分は家族や先生たちから愛されている、守られている」という安心感や安定感が子どもたちの意欲や自信の源です。家族や先生方、友達との絆が、何事にも前向きにチャレンジしようとするエネルギーになります。本校の生徒たちが自分に自信をもって友達と学び、互

いに切磋琢磨し合う姿は本当に素晴らしいものです。また、そういう学校の風土が本校の良き伝統となっていくきます。

私たちが教職員も生徒一人一人の成長を通して一年間を振り返り、成果と課題を明確にし、次年度の指導・支援の工夫と改善に努めてまいります。

保護者や関係の皆様方におかれましては、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。一年間ありがとうございました。

## 授業参観

2月7日（金）、

平日にもかかわらず、165名の保護者の皆様が授業を参観くださいました。ありがとうございました。今後も日々の授業や学校行事を通して、お子様の成長の姿を見て頂ければと思います。また、3時間目に学力向上推進実践報告会を行いました。13名の方々が参加くださいました。次年度、多くの保護者の皆様に報告会にご参加いただけるよう、生徒の発表・報告の場を創るなどの創意工夫を図ってまいります。

## 文武両道

努力し続ける

「心」を大切に

去る2月7日の全校朝会で、4月から1月の間、家庭学習ノート提出率90%以上の生徒（1年生189名、2年生136名、3年生110名）へ、

## 第41回卒業式

3月7日（土）、「今までの41（よい）思い出を胸に 踏み出そう未来への一步」のテーマの下、第41回卒業式が開催されました。新型コロナウイルス感染症予防対策の影響で、プログラムの変更や時間短縮などを余儀なくされましたが、卒業生や保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげで、厳粛な中にも心温まる卒業式となりました。ありがとうございました。



その努力を称え表彰状と真志喜中オリジナルノート「Mノート」を贈りました。また、2月2日に県中学校新人卓球大会において、女子卓球部が優勝し、同月17日に、市長表敬訪問も行いました。さらには、3学期に入り、各競技にお

いて県新人大会が行われ、男子サッカー部ベスト8、男子バスケットボール部がベスト16、その他の多くの部においても2回戦・3回戦進出を果たしています。結果は、時として努力の成果として表れない時もあります

が、努力し続けることは、長い人生において最も大切な自信と力となります。真志喜中学校の生徒には、文武両道、学び続ける生徒に育ってほしいと願っています。



カラー版は真志喜中ホームページをご覧ください。